

食育活動



おにっ子ごはん



ジャムロールサンド



大豆の代わりに、ポリコーンを食べたよ！

『魚の骨のはなし』

2月3日(土)は節分です。保育園では一足早く2日(金)に豆まきをしました。

子どもたちは元気よく豆まきをして、保育園の玄関に、柊の葉に、いわしの頭を刺した「柊鰯(ひいらぎいわし)」を飾りました。

給食の前には、『魚の骨のはなし』を幼児クラスの子どもたちにしました。私たちが思いっきり走ったり、遊べるのは「骨」のおかげで、体を支える役目があり、大事な内臓を守ってくれていること、よく噛んでなんでも食べること、体をよく動かすことで、骨が丈夫になることを話しました。また、今日の給食の「いわし」には、細くて小さい小骨があり、よく噛んでその骨が喉にひかからないように、気を付けて食べることを話しました。話をしている間、子どもたちは、顔をこちらに向けて真剣に話を聞いていました。

その日の給食に、「鬼の顔のおにっ子ごはん」、「いわしのかば焼き」、「大豆が入ったスープ」をみんなで食べること、自分の中の悪い鬼を、やっつけることが出来たと思います。おやつは、福を巻き込むとされる、恵方巻を模した「ジャムロールサンド」でした。この一年、子どもたちに、良いことが沢山ありますように☆

2024年2月



『骨のはなし』魚のパネルを使ってお話しをしました！



自分で鬼の顔をトッピング！どんな鬼ができたかな？

